

3Q

産(さん)業社会と人間→総合的な探究(きゅう)の時間

3つの Q: 世界で何が起きているのだろう

Q Question Q: 自分の身の回りで何が起きているのだろう

Q: 自分にできることは何だろう

総合学科推進部

令和5年3月1日 NO.5



○学習成果発表会

2月10日(金)に「令和4年度 学習成果発表会」を行いました。感染症対策のため、校内でのリモートによる開催となりましたが、1年間の学習の成果を各学年各学科の代表生徒が余すことなく発表し、それぞれの学びを共有することができました。総合学科からの発表は以下の通りです。



・『産業社会と人間』より

「10年後の私のライフプランを見据えて」 齊藤 風花 (1-5)

「～受付業務～医療事務に就く」 遊佐 ひなの (1-5)

・『総合的な探究の時間』より

「上級学校比較」 伊藤 茉里香 (2-3)

「上級学校訪問」 橋本 琴音 (2-4)

「日本の金融リテラシー」 奈良 千智 (3-5)

「スポーツと心・メンタルの関係、整え方」 阿部 和奏 (3-3)

・『ボランティア活動』より

「“服のチカラ”を通して 小林 晴香 (2-4)

学校・地域・世界の思いをつなげる」 武田 歩実 (2-4)

・『日本史B』より

「大正政変」 佐々木 凜 (3-4)

只野 加奈子 (3-3)



○1年 産業社会と人間 「私のライフプラン」発表会～村田高校さんとのコラボが実現～

1月12日(木)と19日(木)の1年総合学科「産業社会と人間」の授業で、「私のライフプラン」発表会を行いました。11月から、過去の自分を振り返り、現在の自分を見つめ、10年後の自分を思い描きながら、スライド作成をはじめ発表準備を進めてきました。

12日は、クラス内グループでの発表後、グループから選出された代表がクラス全体で発表を行い、最終的にクラスから代表2名が選出されました。

19日(木)は、同じく総合学科校である村田高校の皆さんとオンラインでつながり、交流会を行いました。はじめに、お互いの学校紹介や「産業社会と人間」での取り組みを紹介した後、各校6名の代表生徒が自分のライフプランの発表を行いました。代表生徒による発表はどれもすばらしく、他校も交えた発表会で刺激を受けながら真剣に話を聴いていました。

「私のライフプラン」を通して、自分が発表したり、他者の発表を聴いたりすることで、プレゼン技術のみならず、将来を見据えた自分の生き方を形成していくために必要な力を磨くことができました。



【各教科での取り組みから】

○簿記検定1級合格！！（商業科）

1月22日（日）に行われた第95回全商簿記実務検定試験にて、以下の生徒が1級に合格しました。上記検定は、基本的な簿記原理から高度な会計処理までの簿記に関する実務能力を評価する検定です。日々の学習の積み重ねが結果につながりました。おめでとうございます。

全商簿記実務検定 1級 小野 颯万, 門脇 杏珠（3-5）



○作詞・作曲コンクール 作詞の部 入選！！（芸術科）

2月15日（水）常磐木学園高等学校シュトラウスホールにて、第74回宮城県小・中・高等学校 児童・生徒作曲コンクール表彰式が行われました。

本校からは、音楽Ⅰ・Ⅱ選択者を中心に、作詞・作曲した作品を出品し、以下の生徒が県の審査会にて入賞しました。

高等学校 作詞の部 入選 横山 芽玖（1-3） 作品名「15の私」



当日は、小学生から高校生までの受賞者一人ひとりが表彰を受けた後、作品発表・演奏会が行われました。児童・生徒が机の上にて書き上げた作品を、音楽科教員と弦楽四重奏団がステージ上で音にして、皆で作品を共有し讃え合う心豊かな時間を過ごすことができました。



○介護職員初任者研修 修了！！（福祉科）

2月28日（火）、介護職員初任者研修修了証授与式を行いました。今年度の修了者は以下の5名でした。それぞれの進路先での活躍を期待しています。

宍戸 未来（3-3）、石川 流獅、千葉 茉姫瑠、千葉 美萊、二瓶 瑠優奈（3-4）



【ボランティアより】

○“届けよう、服のチカラ” アワード 優秀賞！！

2月9日（木）に、ファーストリテイリング六本木オフィスで「2022年度“届けよう、服のチカラ”アワード」が開催され、生徒2名が本校での取り組みについてプレゼンテーションを行いました。これは、“届けよう、服のチカラ”プロジェクトに参加した学校のうち、特に優秀な実践校を表彰するものです。今年度は参加校745校のうち、本校を含めた9校が選ばれました。当日のプレゼンテーションをもとに審査が行われ、本校は「優秀賞」をいただきました。

代表発表者：小林 晴香、武田歩実（2-4）

